

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

～運営協議会テーマ「参画と評価」～

平成21年度から市のコミュニティスクール推進校として、過去3年間（平成18年～20年）の調査研究の実態（成果と課題）をいかし、さらなる推進をめざしてきました。今年度も「参画と評価」をキーワードに、活動方針を以下のように設定しています。

- ① 学校訪問などにより、学校教育活動への参画と評価により支援します。
- ② 地域の声を協議会へ、教育活動の様子を地域へと情報の橋渡しをします。
- ③ 学校自己評価（中部中の教育調査）の評価項目の検討をします。
- ④ 学校自己評価結果や学校づくりビジョンに対する学校関係者評価をします。
- ⑤ 学校関係者評価に示された提言について、学校の教育活動の推進を見守りサポートします。

2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

(1) 教育活動の実践事例

<地域や幼稚園との連携の深まり>

本年度も9月2日に行われました、学校運営協議会の方々も主催者として実施される共同地区防災訓練に生徒が参加しました。今回は、アルファ米の炊き出しだけでなく、四日市大学の先生や学生と一緒にトマト鍋をつくり、地域のみなさんに振舞いました。その様子を四日市市の森市長も視察にみえ、生徒に激励の声掛けをしていただきました。地域の方とコミュニケーションをとりながら、訓練



する様子から、災害時、「共助」のリーダーとして中学生の力が期待されていることを実感しました。



また、1月には幼稚園との合同津波避難訓練を行いました。地域の園児にとっても、中学生が「頼りになる存在、安心できる存在」として認識してもらっています。

<教育活動充実のための支援>

「地域スペシャリスト授業」

委員の皆さんを通じて地域との連携が広がり、地域の「その道の達人」を講師とした授業を行っています。地域の伝統文化にふれたり、その人の生き方について考えを深めたりするよい機会となっており、今年度も「生花」「着付け」「陶芸」「日永団扇」「和菓子」「茶道」を開設しました。

平成23年度より「茶道」では、委員の方の薦めとご紹介により、泗水庵にて行い、茶道の雰囲気を感じることが



できるようになりました。

「職場体験学習活動」

昨年度よりはじめた、学校運営協議会委員の方にパネリストとして参加いただくキャリア教育に関するパネルディスカッションを本年度も行いました。昨年度は職場体験学習の実施前に行いましたが、本年度は実施後に行ったことにより、生徒は職場での体験をもとに自分の考えを述べ、委員の方も職場体験の様子を視察していただいたうえで話をしていただけただけなので、活発な意見交換ができました。4名のパネリストの生徒だけでなく、見ている生徒からも多くの質問が出され、その中で「目標をもつこと」「仲間との絆を深めること」「自分を好きになり、大事にすること」が明るい将来につながることはないかという結論に達しました。生徒との対話を通して委員の皆さんの生き方、経験談に触れ、キャリア育成に大いに役立つものとなりました。

(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

＜協議会での委員による活発な意見＞

毎年度、運営協議会を5回実施しています。そのうち3回は6部会（学校運営、道徳・人権、教科授業づくり、生徒指導・特別支援教育、国際理解教育）の担当教員が参加し、各部会の取組の説明を行い、ご意見をいただいています。また、他の2回は学校行事と併催するなど、教育活動の参観を伴った意見交換会として実施しています。授業や行事の参観後に委員の皆さんの視点から感想や評価を、時にはアイデアをいただいています。



年度末には学校自己評価の結果をもとに本年度の反省と来年度に向けての意見をいただいています。委員の皆さんから地域を代表したご意見をいただき、来年度の教育活動に生かしていきます。

3 今後に向けて

本年度も数多くの教育活動に参画していただき、評価をしていただいたと思います。特に昨年度からはじめたキャリア教育での一貫として実施した委員の皆さんと生徒によるパネルディスカッションは、委員の方の豊富なキャリアに触れ、生徒たちは自分の生き方を見つめる貴重な機会となりました。本年度は職場体験学習後に実施したため、生徒たちは自分が体験したことを踏まえて、より自分のこととして活発な意見交換ができました。今後も継続していきたいと思います。

平成30年度の学校づくりビジョンをもとにご意見をいただいた学校関係者評価においては、「学校づくりの四つの決意」（夢中になる授業・さまざまな個性が輝く生徒・やりがいを持って生徒と向き合える教職員・チーム CHUBU）について、授業に望む生徒や教師の姿勢や、生徒の挨拶についてお褒めの言葉をいただいたり、外国人生徒指導や特別支援教育、不登校問題、教職員の過重労働など、多岐にわたりご意見をいただき、チーム CHUBU の一員として学校運営に参画していただいていることを実感しています。

別紙B

平成30年度四日市版コミュニティスクール活動報告

学 校 中部中学校

委員長 田中 茂毅

校 長 吉田 隆

月	日	協議会の開催	活動内容（学校行事関連含む）
4			
5	15	第1回運営協議会	○市教育委員会より委嘱状交付式 ○運営協議会組織確立について ○学校づくりビジョン承認に関する件 ○年間計画と各部の活動方針について検討 ①土曜学習[第1回学校見学会]参観（5/19）
6	17	第2回運営協議会	②3年道徳人権公開授業参観（6/7） ③学びの一体化公開授業参観（6/11） ④土曜授業[第2回学校見学会]参観（6/16） ○上記①～③の感想と評価、学校の課題検討
7			◆四日市版コミュニティスクール運営協議会委員研修会（7/7） ⑤中体連三泗予選参観（7/21～23）
8			
9	18	第3回運営協議会	⑥地域防災訓練参加（9/2） ⑦土曜学習（親子愛校作業）参画（9/8） ○前期分の教育活動の感想と評価 後期に向けて ○学校自己評価検討 ⑧体育祭参観（9/12） ⑨2年生道徳公開授業参観 ⑩1年地域スペシャリスト授業参観
10			⑪土曜授業[第3回学校見学会]参観（10/27）
11	2	第4回運営協議会	⑫文化祭参観（11/2） ○上記⑧～⑫の感想と評価 ◆四日市版コミュニティスクール運営協議会委員長会（11/16） ⑬2年職場体験学習見学（11/27～29）
12			
1			⑭四日市幼稚園合同避難訓練（1/8） ◆教育懇談会（1/9 中部西小）
2	12	第5回運営協議会	⑮1年道徳人権公開授業参観（1/30） ○本年度の教育活動の感想と評価 ○学校自己評価集計結果などを基にした学校関係者評価 ○各部会より ○平成31年度学校づくりビジョン承認に関する件 ○次年度への展望
3			⑯卒業式出席（3/7）